

季節風

2016.2.22

NO.44

山鹿市立鹿北中学校

文責：郡 一路

山鹿市中学校生徒会合同リーダー研修会②

【研修⑥】討議

「山鹿市生徒会『共通行動宣言』を作ろう」

リーダー研修の目的の一つがこの討議です。前日に学んだ話し合いのスキルを生かし、共通行動宣言を作っていきます。まずは自分の考えを出し合い、その中から班としての考えまとめていき理由とともに発表しました。



次に、各班から出された意見をもとに、鹿本中の生徒会長の司会により全体協議を行いました。たくさんさんの意見が出され、約二時間の討議の末、共通行動宣言の形が見えてきました。昼食をはさみ、午後からまとめの話し合いを行い、山鹿市中学校生徒会共通行動宣言を作成することができました。達成感を感じた瞬間でもありました。

山鹿市中学校生徒会共通行動宣言

つながるひろがるあいさつ 繋がる広がる挨拶

～地域への感謝・思いやり・活性化に努める～

山鹿市内全中学校の生徒会執行部が参加してのリーダー研修会。初めての試みなので期待感はとても大きかったですが、二日間の研修で何かが大きく変わるというわけではありません。ただ、参加した一人ひとりが、自校の生徒会活動に今まで以上にプライドと自信を持ち、同じ活動をしているたくさんさんのなかまが山鹿市内にいることを知り、これからそのなかまとつながっていくことができればと考えています。

ですから、この取組は初めの一歩であり、それも大きな可能性がある一歩であると考えられています。

① 生徒会活動に対する意識を変える

生徒会活動は脇役ではなく、学校の主役。学校を変えていく主体者としてのプライドを持つ。そして力をつけていく。

② 自分自身の意識を変える

リーダーとしての自覚。自分の言葉と態度で人の心と行動を変えていける人に。挨拶、態度、反応、積極性など日頃の自分の姿勢が問われる。信頼は日頃の自分自身の生活から生まれる。

③ 行動を変える

選挙でみんなに約束したことは実行する。決めたことはやりきる。言葉を実践化する勇気と行動力。

※ それぞれの学校に帰ってからが本当の勝負です！

